



夏ならではの感触遊び



R.7.8.19 くま組

暑い日が続き、お部屋の中でも涼しさが感じられるような遊びをと思い、寒天・氷を使って遊ぶことにしてみました。型から寒天や氷が出てくると次々に触りに来る子どもたち。手のひら全体を使って冷たさを感じたり、指でツンツンと触ったり、スプーンを使って器に入れたりとそれぞれに違う触り方をして寒天や氷の感触を感じていました。また、保冷剤や水風船の感触も子どもたちにとって面白いと感じたようで、たくさん触って楽しんでいる姿がみられましたよ。

寒天遊び



せんせ、みて～



プルプル～



氷遊び



まぜまぜ～



保冷剤



水風船



ふうせん～

(つ)めたいっ



水遊びの時に使った水風船を冷蔵庫で冷やしておいて出しました。冷たさを感じながら、水風船の形が変わる様子を面白がっている姿がありました。

氷を持ってきた時に一緒に入れていた保冷剤も触ってみると、まだ冷たさも残りつつ、溶けて柔らかくなっている、また一つの感触遊びを楽しむことができました。